

“理念経営”実践報告書
— 絆、つなげる、結び合う —

2011





一絆、つなげる、

経営方針

経営理念

- 一番大切な人に食べさせたい製品を作る。 (ものづくりの心)
- 仕事を通して人生の幸福を追求する。 (ひとづくりの心)
- 地域社会の豊かさづくりに貢献する。 (地域に向ける思い)

社は“三つの誠実”

- 【その一】 「お客様、お取引先様から信頼される“誠実な企業”」
- 【その二】 「地域社会から信頼される“誠実な企業”」
- 【その三】 「従業員から信頼される“誠実な企業”」

行動指針

1. 良い製品とサービスはお客様への愛情から生まれる。
2. 法令・社会規範を学び、遵守する。
3. 嘘をつかない、真実の報告をする。
4. “笑顔”と“あいさつ”で明るい職場をつくる。
5. “現場主義”の徹底で風通しのよい職場をつくる。
6. 全ての取引先と公正・透明な取引を行う。
7. 知識・技術・経験の共有で強い組織をつくる。
8. 省エネ・廃棄物削減の知恵と工夫で環境を守る。

目次

経営方針	1
ごあいさつ	2
事業のご紹介	3,4
理念経営活動	
1. ものづくり	5,6
2. ひとづくり	7,8
3. 地域貢献	9,10



結び合う

ごあいさつ

私どもマスヤグループは、日本人の心のふるさと伊勢神宮にほど近い、地味豊饒、気候温和な伊勢・小俣の地で創業47年目を迎えました。「おにぎりせんべい」(株式会社マスヤ)や、清酒「おかげさま」(株式会社伊勢萬)をはじめとするロングセラー製品の製造に加え、成長が続く中国市場での事業展開(万寿家(天津)食品有限公司)、また近年では地域社会が直面するニーズに応える高齢者ケア事業への進出(株式会社エムケイ・コーポレーション)など、時代の流れに即した事業展開にも取り組んでおります。

マスヤグループでは、「経営理念」「社是」「行動指針」に基づく理念経営を進めております。「良い会社をつくろう」を合言葉に、食品製造、酒類製造、高齢者介護などの各事業を通して、お客様、従業員、そして地域の皆さまにより良い価値、満足そして幸せを提供することを目指し、従業員一同、日々努力と研鑽を重ねております。この報告書は、お客様、お取引先様をはじめ日頃お世話になっている関係者の皆さまに、マスヤグループのこの一年間の理念経営の様子をお伝えするために作成いたしました。

報告は、三つの経営理念に従い「1.ものづくり」「2.ひとづくり」「3.地域貢献」の三部構成になっております。ご高覧いただければ幸いです。

どうか今後とも私どもマスヤグループにご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

2011年11月



株式会社 マスヤグループ本社
代表取締役社長 浜田吉司

事業のご紹介

株式会社 マスヤグループ本社

(グループ持ち株会社)



【ミッション】 マスヤグループの総合的な企業価値と経営品質の向上を目指します

【役員構成】 代表取締役社長 浜田吉司
常務取締役 安田昌弘
社外取締役 小林二三夫(横浜商科大学教授)

【本 社】 〒519-0594 三重県伊勢市小俣町相合1306

【事業内容】 マスヤグループの持ち株会社として、理念経営の実践を推進しています。

株式会社 マスヤ

(菓子製造・販売)



(株)マスヤ

【本社】
〒519-0594 三重県伊勢市小俣町相合1306

【ミッション】 いつも変わらないおいしさと、ワクワク・ドキドキをお届けします

【役員構成】 代表取締役社長 浜田吉司
取締役副社長 安藤幸治
常務執行役員 小林冬樹
執行役員 吉田英昭

【事業内容】 ロングセラー商品「おにぎりせんべい」「ピケ8」などの米菓製品を、東京、名古屋、大阪、福岡の営業拠点を通して全国に販売しております。また、グループ企業や協力工場の製造する「カステラ」「あられ」「げんこつ飴」などの菓子製品も販売しております。本社工場近くには、贈答用米菓や焼きたてのおかき、みたらし団子を販売する直営売店「伊勢おかき本舗」があります。

株式会社 日乃本米菓製造

(米菓製造・販売)



(株)日乃本米菓製造

【本社・工場直売店】
〒311-0111 茨城県那珂市後台1487-8

【ミッション】 あられ・おかきが大好きな皆様の心を響かせる米菓メーカーを目指します

【役員構成】 代表取締役社長 吉田英昭
執行役員 紙野康久
執行役員 大内敬徳

【事業内容】 茨城県は1世帯当たりの米菓購入額が全国トップクラスで、古くから米菓を愛してきた土地柄であります。その地において、「杵もち揚」「味三彩」を始めとする「あられ・おかき」を製造し、株式会社マスヤの営業網を通して全国に販売しており、特に関東地区でご好評をいただいております。また、本社工場脇には直売店を併設し、米菓を愛するお客様の心を響かせる“ぬくもり”のある“懐かしい”思い出をお届けできる「あられ・おかき」をご提供しております。

株式会社 和菓子の万寿や

(和生菓子製造・販売)



(株)和菓子の万寿や

【本社】
〒519-0594 三重県伊勢市小俣町相合1306

【ミッション】 心をこめたおいしさで、よろこびをお届けします

【役員構成】 代表取締役社長 安田昌弘
専務執行役員 岩城通
執行役員 浜千代博之
執行役員 大野快人

【事業内容】 「みたらし団子」「カステラ」「しっとり黒糖まんじゅう」などの和生菓子、また「柏餅」「上生菓子」などの季節のお菓子を、中部、近畿地区を中心とする量販店様、生協様を通して販売しております。和菓子を愛するお客様に、心をこめた和菓子をお届けします。

株式会社 伊勢萬

(酒類製造・販売)



(株)伊勢萬 内宮前酒造場

【本社・焼酎工場】
〒519-0501 三重県伊勢市小俣町明野576-13
【本店・清酒工場】
〒516-0025 三重県伊勢市宇治中之切町77-2

【ミッション】 伊勢随一の地酒・地焼酎のメーカーとして
伊勢を愛するお客様の期待に応えます

【役員構成】 代表取締役社長 浜田 吉司
専務取締役 中山 育之
常務執行役員 山北 和男
執行役員 宇薄 和美

【事業内容】 伊勢を愛するお客様の期待にお応えする為、おかげ横丁の内宮前酒造場で、清流五十鈴川の伏流水を用いた清酒「おかげさま」を醸造しております。また、地酒おかげさまブランドには日本酒ベースの梅酒「にごり梅」や、酒粕を使った「純米焼酎」があり、伊勢土産や贈り物としてご愛顧いただいております。全国展開の商品群としては焼酎「光年」や「ステラ」、リキュール「ステラハーフムーン(柚子/梅しそ/ジンジャー)」、伊勢梅酒「ウメノミコト」等も製造しております。

株式会社 エムケイ・コーポレーション

(高齢者生活支援サービス)



ポピー・デイサービスセンター

【本社】
〒519-0506 三重県伊勢市小俣町湯田1517-3

【ミッション】 地域のお年寄りに笑顔と元気をお届けします

【役員構成】 代表取締役 浜田 吉司
執行役員社長 植山 和美
執行役員 中西 良一
執行役員 奥井 秀子

【事業内容】 利用者様の立場に立った良心の介護を通じて、「ポピー」の愛称で地域の皆様に親しまれている在宅介護支援企業です。伊勢地区内で民間企業としてNo.1の事業実績(訪問介護事業)をあげております。今後は、より一層地域社会のニーズにお応えできるよう、介護サービスの利用者様のみならず元気なお年寄りの皆様にも地域におけるふれあいと生き甲斐の場を提供させて頂きたいと考えております。

万寿家(天津)食品有限公司

(食品製造販売)



万寿家(天津)食品有限公司

【本社】
300308 天津市空港物流加工区環河南路323号

【ミッション】 做優質食品 為美好生活
上質な食品をつくり、生活を豊かにします

【役員構成】 董事長 邢連華
副董事長 浜田吉司
董事 安藤幸治
董事 胡粵衡
董事 李凱
總經理(兼董事) 沈星
副總經理(兼董事) 于学儒

【事業内容】 1998年の発売以来、中国を訪れる皆さまに定番のお土産としてご愛顧いただいている「天津甘栗の栗羊羹」や「天津甘栗の純栗巧克力」をはじめとする中国土産菓子の製造・販売や、成長著しい中国国内市場での菓子事業の展開を行っています。

萬壽家國際(香港)有限公司

(食品商社)



香港空港内免税店売場

【ミッション】 在香港, 为日本和中国的食品提供全面的最佳的推广服务
香港における、日本と中国の総合食品コンシェルジュを目指します

【役員構成】 董事長 浜田吉司
董事 安藤幸治
總經理(兼董事) 沈星

【本社】 RM1512, 15/F., METRO CENTRE, TOWER I, NO.32 LAM HING ST, KOWLOON BAY, KLN, HONG KONG

【事業内容】 香港を拠点に、万寿家(天津)食品有限公司の製品をはじめ、中国や日本から独自に輸入した菓子製品等を卸販売しております。日本菓子・日本食品の販売を通し、日本文化の素晴らしさを東アジア圏に発信します。

1 ものづくり

一番大切な人に食べさせたい製品づくり

コンプライアンス体制研修会での事例紹介

グループ全体

食品事業者向けコンプライアンス確立等研修会(平成23年度農林水産省補助事業)において、マサグループの「良い会社作り」が好取組事例として紹介されました。この研修会は食品関連企業の目指すべき社内体制の確立に関する経営実務のポイントを学ぶもので、2011年秋に全国19カ所で開催されました。組織の規範と個人の倫理観が好循環を作ることで、安心を生む組織風土が醸成されることなどが解説されました。

茨城経営品質賞「審査員特別賞」受賞

(株)日乃本米菓製造

(株)日乃本米菓製造では6月、マサグループ各社が経営変革のために取り組んでいる経営品質向上活動の一環として茨城経営品質賞に各社に先駆けて申請しました。審査の結果、「審査員特別賞」を受賞しました。全社一丸となって取り組んでいる「依存から自律へ」のテーマ設定、また東日本大震災発生後の地域コミュニティに対する物資支援などが、理念に基づく経営行動として評価されました。



「審査員特別賞」受賞

清酒「おかげさま」が「三重県知事賞」「全国金賞」ダブル受賞

(株)伊勢萬



おかげさま大吟醸がダブル受賞



おかげさま大吟醸

(株)伊勢萬内宮前酒造場では、20~30代の若い蔵人が中心となって清新な酒づくりに取り組んでいましたが、3月に三重県酒造組合から、吟醸酒の部の最高賞に当たる「三重県知事賞」を受賞しました。若い蔵人のチャレンジ精神とベテラン技師長の指導、またそれを支援する酒蔵スタッフ全員の思いが嬉しい成果を生みました。また、昨年度に引き続き全国新酒鑑評会の「全国金賞」も併せて受賞しました。

改善につながる小集団活動

(株)マサヤ、(株)和菓子の万寿や

3~10名程度の小グループに分かれ、業務の改善や工夫に取り組んでいます。コスト削減だけでなく、より正確な検査方法や生産ラインの改善、会議が円滑に進む資料の検討などにも取り組み、継続して改善を行っています。

今年度の主な成果

- 段ボール規格の見直しによる物流コストの削減 (株)マサヤ
- 「おにぎりの種」生産ラインにおけるムダ作業の排除 (株)マサヤ
- 工程内の段差解消による原料ロス削減と衛生向上 (株)和菓子の万寿や など



おにぎりの種生産ライン (株)マサヤ

「大切な人に食べさせたいものづくり」の実践

グループ各社



ワクドキ工場見学会(62名参加)

従業員ご家族による工場見学会 (株)マサヤ

今年も、日ごろの感謝の気持ちを込めて従業員の家族の皆さんを対象とする「ワクドキ工場見学会」を開催いたしました。工場見学やせんべいづくり体験の後、従業員食堂で昼食会を行いました。参加者からは、「出来たてのおにぎりせんべいを試食できて良かった」「おにぎりせんべい作りの体験が楽しかった」などの感想が寄せられています。



茶巾絞り講習会

和菓子製造技術向上研修 (株)和菓子の万寿や

ベテラン職人の指導のもと、上生菓子や栗きんとんの基本技術である「茶巾絞り」技術を学ぶ講習会を実施し、約40名の従業員が参加しました。今後も、技術だけではなく、ものづくりの心の伝承に努めていきます。



◎ 今年度の主な新商品

グループ各社

今年度もお客様の期待に応えるべく様々な新製品が各社から発売されました。

「おにぎりの種 カレー味」 (株)マस्या

「おにぎりの種」シリーズの第四弾。15種類のスパイスとおにぎりせんべいのタレを合わせて、コクのある味わいに仕上げました。

「ミセスいなほ」 (株)マस्या／伊勢おかき本舗

地元産のお米を使い、お米の風味がふわっと広がるさくさくとした新食感のおせんべい。「いなほ」の名は、日本人とお米の物語の原点である「いなほ 齋庭の稲穂」の神話から取りました。

「雲丹揚げもち・黒糖揚げもち」 (株)日乃本米菓製造

「雲丹揚げもち」は、練りうにを使用した秘伝のタレをサクッと揚げた生地にはたはたと垂らしました。「黒糖揚げもち」は、沖縄産の黒糖蜜と黒糖の甘さがソフトな生地によく合い、上品なかりんとうを思わせませす。

「米粉と蜂蜜とザラメ入りのか寿ていら」 (株)和菓子の万寿や

三重県産の米粉を使用し、はちみつを加えしっとり・ふんわりした味わい豊かなカステラに仕上げました。

「ふんわり伊勢茶餅」 (株)和菓子の万寿や

生産量全国第3位の伊勢茶を使用した風味豊かな餡を、ふんわり柔らかな求肥生地で包みました。生地のおふんわり感を出すために、ひと白ずつ丁寧にミキシングしています。

「ウメノミコト」 (株)伊勢萬

伊勢を流れる日本一の清流「宮川」。その清らかな水を使った、甘酸っぱい完熟梅酒です。



おにぎりの種 カレー味



ミセスいなほ



雲丹揚げもち



黒糖揚げもち



ふんわり伊勢茶餅



米粉と蜂蜜とザラメ入りのか寿ていら



ウメノミコト

◎ 工場見学・TV取材の受け入れ

グループ各社



幼稚園児の見学風景 (株)マस्या



関西テレビ「よーいドン」撮影の様子

今年度も多くの方々に工場見学にお越しいただきました。子供たちからは、たくさんのおにぎりせんべいが包装されていくのを見て「あの中に飛び込みたい!」というかわいい歓声が上がりました。また、最近の食品工場見学ブームのせいかテレビ局からも取材の申し込みが相次ぎました。

今年度の主な実績

(株)マस्या

周辺市町村の小学校・幼稚園(26団体、約1,260名)
中国大使館、瀋陽薬科大学、三重大学、(株)住友電装など
東海テレビ「スタイルプラス」
CBCテレビ「花咲タイムス」「イッポウ」
中京テレビ「PS」
関西テレビ「ごきげんライフスタイル よーい・ドン!」
テレビ埼玉 RED TV GER *浦和レッズ応援番組

(株)和菓子の万寿や

生協などお取引先関係(8団体、約80名)

2 ひとつづくり

仕事を通した人生の幸福を求めて

ワークライフバランスの実践

グループ全体



(株)マスヤグループ本社
ノー残業デーの日はPOPを掲示

仕事と生活のバランスを取る「ワークライフバランス(WLB)」に取り組み始めました。残業削減や有給休暇消化を積極的にすることで時間に余裕を作り、柔軟な発想・アイデアを生みやすくし、独自の顧客価値の創造につなげる好循環を目指します。

ノー残業デー (株)マスヤグループ本社・(株)マスヤ・(株)和菓子の万寿や・(株)伊勢萬
各社で毎週曜日を決めて、「ノー残業デー」を実施しました。活動の開始後、他の曜日の残業時間も減るなど、相乗効果が現れました。

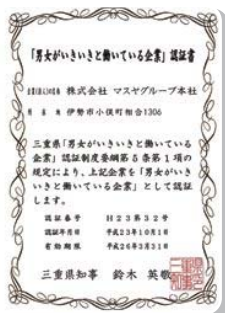
お誕生日(記念日)休暇 (株)伊勢萬

有給休暇をとりやすくする工夫として、自分や家族の誕生日にあわせて積極的に休暇を取る制度を設けました。今年度は、従業員全員が取得しました。休暇を取りやすい雰囲気広がることを期待しています。

平成23年度「男女がいきいきと働いている企業」認証

(株)マスヤグループ本社・(株)マスヤ

三重県から、女性の能力活用や仕事と生活の調和、次世代育成支援などに積極的に取り組む企業として認証されました。男女均等な能力活用や、安心して出産・育児ができる環境作りも進められています。



三重県から頂いた認証書

「世代別活動」の推進

グループ全体

「人が育つ会社」をつくるためには、世代ごとの務めがあるはず」との考えから、グループ横断の取組みとして「世代別活動」を開始しました。全従業員を「U-35(35歳以下)」、「U-50(36~50歳)」、「O-50(50歳超)」の三世代のグループに分け、「U-35」は「マスヤグループを知る会/マスヤグループの未来を考える会」と題し各社を相互に見学して将来について考えています。「U-50」は「メンター/メンティー制度」を導入して知識・技術・経験の共有を図っています。「O-50」は後輩からのリクエストに応じて講話会や私塾を開いています。



マスヤグループを知る会
(マスヤ工場にて)

仕事塾の活動

グループ全体



米菓勉強会

常設OffITの場である「仕事塾」で、今年度も各社の専門分野に関する勉強会が積極的に行われました。専門知識のある従業員が交代で講師となり、幅広い分野の講義が行われました。

米菓勉強会 計10回 延べ151名参加
酒造勉強会 計3回 延べ57名参加
介護支援専門員受験講座 計7回 延べ28名参加 など

早朝参拝・講話会の実施

グループ全体



神宮早朝参拝

今年度も、稲作の聖地・伊勢でお米を原料とする事業をさせていただいていることへの感謝の気持ちを表すため、有志による神宮早朝参拝を行いました。延べ162名が参加しました。早朝参拝の後は、社外から講師をお招きしての早朝講話会を開催しました。

第11回(2011年1月15日)「座禅体験」
講師:松尾観音寺 住職 木造隆誠 氏

第12回(2011年4月9日)「環境問題について」
講師:一般社団法人M—EMS認証機構 代表理事田中正一 氏

第13回(2011年7月23日)
参拝のみ

第14回(2011年10月1日)「外宮奉納市について」
講師:伊勢商工会議所 谷崎 朝美 氏

天津マサヤにおける理念浸透に向けた活動

万寿家(天津)食品有限公司

経済発展著しい中国でより高い製品品質を求める動きが出てきたことに
対応すべく、天津マサヤにおいても日本と同様に理念とミッションに基づ
く経営を本格的に推進し始めました。毎日の朝礼、毎月の寄合いを通して経
営理念についての理解と共感を深める一方、工場における5S活動を強化し
ています。9月には全従業員が参加する研修合宿を開催し、「良い会社づく
り」の大切さに国境はないとの思いを新たにしました。



研修合宿記念撮影

中国サークル・中国語講座の実施

グループ全体



中国サークルの様子

「中国との関係性を抜きにして将来の日本は語れない」との認識に基づ
き、若手の従業員に中国を身近に感じてもらうためのサークル活動や勉強
会を行っています。

中国サークル

中国文化を知り中国人と日本人のメンタリティ(価値観、精神性など)の
違いを理解するために、三重大学の中国人留学生と交流する場を月1回の
ペースで開催しています。これまでに延べ68名が参加し、中国語会話入門、
中国式宴会マナー体験、漢詩の古典に触れる勉強会、中国における若者文化
を知る会など、毎回多彩なテーマで話し合っています。

中国語講座

毎週1回、中国人の先生にお越し頂き中国語の日常会話を学んでいます。
2004年9月から始まり、現在は4名が受講しています。両国の文化の違い等
についても熱い議論を交わしています。



中国語講座

「人を大切にする経営」の実践

グループ全体

「MY委員会」の活動

2008年に活動を開始した「広報委員会」が、活動内容の充実に伴い「
MY委員会」に改称しました。月刊社内報「ますます壁新聞」と従業員の
プロフィール紹介「従業員年鑑」は毎回好評で、2011年10月末でそれぞ
れ通算40号、30号を数えました。この他、「笑顔であいさつ運動」や、年一
回のグループを挙げてのお祭りのイベント「春の従業員大会」などを企
画・開催しました。

「経営方針納得会」の開催

期初にあたって、新しい期の経営方針についてパートさんを含む全
従業員が経営陣から直接説明を聞いて理解・納得するための「経営方針
納得会」を各社で行いました。「説明がわかりやすかった」「会社が何を
しようとしているか納得できた」と好評の半面、「年輪経営」や「ワー
クライフバランス」など「良い会社づくり」の重要概念について全従業
員的にはまだまだ周知が足りないことがわかるなど、全員参加の理念経
営に向けた課題に気づきました。

「ワクドキ慰安旅行」の実施 (株)マサヤ

ワクドキ委員会の企画で、浜名湖と館山寺温泉を訪れました。77名が
参加し、お菓子工場の見学やオルゴール博物館の観光を楽しみました。
旅館での大宴会では、カラオケ大会やじゃんけん大会、「なんちゃって
AKB48」の公演などで大いに盛り上がり、異なる部署のメンバーとも親
睦を深めることができました。



「笑顔であいさつ」運動



(株)マサヤ 経営納得会



(株)マサヤ 慰安旅行

3 地域貢献

地域社会の豊かさづくりのお手伝い

東日本大震災への支援活動

(株)日乃本米菓製造・グループ各社



震災後、工場内の井戸水を開放

3月11日に発生し、その後の日本社会を大きく変えた東日本大震災。マスヤグループでは、地域貢献の理念に基づき支援活動に取り組みました。

(株)日乃本米菓製造

工場のある茨城県那珂市は震度6強に見舞われました。幸い工場設備の損害は軽微でしたが、近隣には被災した家屋も多く、また震災後数日間にわたって水道がストップしました。地域の方々のために店舗の在庫製品を緊急物資として提供したり、工場内の井戸水を開放しました。これらの取組みに対し、後日、那珂市ならびに那珂警察署から感謝状をいただきました。



日乃本へ物資提供

グループ全体

被災した茨城のグループ従業員のために、ガソリンや乾電池などをはじめとした支援物資を送りました。また、グループ内での義援金の呼び掛けには合計2,904,034円が集まりました。この義援金は、企業経営者らによる復興支援活動「KIBOWプロジェクト」や、津波により大きな被害を受けた地元三重県の養殖漁業の復興のために寄付しました。



義援金の寄付

(株)伊勢萬

震災発生直後の数日間、内宮前酒造場において店頭での甘酒の売上全額(26万円余り)を義援金として日本赤十字社へ寄付しました。

天津マスヤ

役員から、日乃本米菓製造あてに震災復興へ向けた応援の寄せ書きが届けられました。

三重県立相可高校監修「まごドラ」の商品化

(株)和菓子の万寿や

春に日本テレビ系で放映され話題を呼んだ連続ドラマ『高校生レストラン』のモデルとなった三重県立相可高校調理クラブ運営の「まごの店」のお土産として、伊勢茶求肥入りのどらやき「まごドラ」を商品化しました。「まごの店」はドラマ人気もあって連日大行列が続き、「まごドラ」も午前中で品切れになるほどの好評を博しました。



まごドラ

「マスヤグループOB会」の発足

グループOBの皆さん



OB会

「地域コミュニティは元気な60～70代が主役！」の掛け声の下、マスヤグループ退職者による「OB会」が発足し、6月に第一回大会を開きました。会場には49名の懐かしい顔が集まり、昔話に花が咲きました。今後、元気なOBの方々を中心にマスヤグループの地域における活動のお手伝いをお願いすることになりました。

伊勢神宮「外宮奉納市」への参加

(株)マスヤ・(株)伊勢萬

10月15日、神宮の年間祭祀の中で最も重要とされる「神嘗祭」に合わせ、食と農業の神様をおまつりする外宮(豊受大神宮)に海の幸・山の幸を奉納し、市を開いて参拝客に販売する「外宮奉納市」が初めて開催されました。マスヤグループからは「ミセスいなほ(株)マスヤ」と「清酒おかげさま(株)伊勢萬」が奉納・出品されました。



外宮奉納市の様子



産学官連携事業による地産品の商品化

(株)伊勢萬・(株)マस्या

グループを挙げて取り組んでいる地域における産学官連携事業の成果として、今年度は以下の製品を開発し発売しました。

「伊勢ひじきせんべい」 (株)マस्या

昨年の「伊勢みやげ菓子1 コンテスト」のグランプリ作品を商品化。パリパリ食感が美味しく、風味が豊かなおせんべいです。三重ブランド認定の伊勢ひじきや三重県産米粉を使用しています。



いがぐり係長の夢が詰まった「柚子あまざけ」 (株)伊勢萬

日本一の清流宮川が流れる大台町の山間部で育った柚子と、地酒「おかげさま」の酒粕を使い、大台町役場、三重大学、地元の方々と産学官協働で生まれました。



柚子あまざけ

きんこ芋焼酎「志州隼人」 (株)伊勢萬

志摩の特産品である「きんこ芋」を使い伊勢志摩のオリジナル焼酎を作ろうというコンセプトの下に志摩市商工会と共同開発を進めた、干し芋の香りが際立つ、新しい伊勢志摩の地焼酎です。(2011年冬発売予定)



きんこ芋焼酎

莓りキュール「かおりの100%」 (株)伊勢萬

JA伊勢が誇る三重県生まれのイチゴの新品種「かおりの」だけを贅沢に使い、どこか懐かしい味のする低アルコールの飲みやすいお酒に仕上げました。ちょっぴり甘めの香りと口当たりが特に女性に人気です。



かおりの100%

エムケイ・コーポレーションの地域における事業活動

(株)エムケイ・コーポレーション



車椅子介助講座

車椅子介助講座の開催

2月、グループ従業員を対象に車椅子体験講座を行い22名が参加しました。実際に車椅子に触れて、進み方や止め方などの基本的な扱い方を学び、段差がある場所ではどのようなようになるかなど、乗った人のことを考える体験をしました。



餅つき

餅つき

今回で4回目となり、恒例行事となりました。新調した石臼を使い、皆でつきあげました。利用者様と一緒に鏡餅を作り、それぞれのご家庭にお持ち帰りいただきました。

8周年祭

介護事業を始めて2011年9月で8周年を迎えました。利用者様と共に祝おうと、お祭りを企画しました。浴衣姿の職員と共に、金魚すくいなどを楽しんでいただきました。

スポーツイベントへの参加

グループ全体

今年度も地域や企業対抗の運動会やスポーツ大会に積極的に参加しました。

- お伊勢さん健康マラソン (2010年11月28日)
- 企業対抗フットサル大会 (2011年2月19日)
- 天下一武道会2011「スポーツチャンバラ」部門 (2011年5月4日)
- 企業対抗運動会 (2011年5月15日)
- 24時間リレーマラソンin豊田 (2011年8月20-21日) ※232.296km走破!
- 第4回オネスト杯卓球大会 (2011年10月29日) ※優勝(3連覇)!



企業対抗運動会 (2011年5月15日)

株式会社 マスヤ



新商品 おにぎりの種
カレー味



おにぎりせんべい



おにぎりせんべい
ソース味



ピケイト



おにせんクラッシュ



ミニおにぎり

伊勢おかき本舗



新商品 ミセスイなほ



小缶
四種詰め合わせ
(せんべい・おかき)



小俣名物
種次郎団子



伊勢ひじきせんべい



でかおにぎり

株式会社 日乃本米菓製造



新商品 黒糖揚げもち



新商品 雲丹揚げもち



杵もち揚しょうゆ味



杵もち揚しお味



日高昆布
揚げしょうゆ

株式会社 和菓子の万寿や



新商品 伊勢の万寿や
みたらし花子



新商品 伊勢の万寿や
黒糖わらび餅



米粉と蜂蜜と
ザラメ入りのか寿ていら



伊勢の万寿や
さわ餅



上生菓子(彩)

株式会社 伊勢萬



新商品 おかけさま
純米焼酎



熟成光年



ステラハーフムーン
梅しそ酎・香酸ゆず酎・ジンジャー酎



伊勢慶酒
おかけさま



おかけさま
にごり梅

万寿家(天津)食品有限公司



天津甘栗的栗羊羹



チョコレート
天津甘栗的純栗巧克力



荔枝 チョコレート
荔枝巧克力